

第四次国有林野施業実施計画書

(一斉変更)

(雄物川森林計画区)

(第三次変更計画)

計 画 期 間	自	平成 2 2 年 4 月 1 日
	至	平成 2 7 年 3 月 3 1 日

(第一次変更	平成 2 3 年 3 月)
--------	---------------

(第二次変更	平成 2 4 年 3 月)
--------	---------------

(第三次変更	平成 2 5 年 3 月)
--------	---------------

東北森林管理局

【変更理由】

次の理由から国有林野管理経営規程（平成１１年農林水産省訓令第２号）第１４条第２項に基づき変更するものである。

- １ 地域管理経営計画書、国有林野施業実施計画書及び伐採造林計画簿作成様式について（平成１１年１月２９日付け林野経第４号林野庁長官通達）一部改正により機能類型の区分を変更したことや、６レクリエーションの森の名称及び区域に表示項目を追加したこと、７公益的機能維持増進協定の名称及び区域、８（３）森林共同施業団地の項目を新たに記載することから変更するものである。
- ２ 国民参加の森づくりについて、新たなニーズに対応し、手続きの透明性をより高め、多様な森林整備や保全活動の要請に対応した国民参加の森づくりを推進するため、国有林のフィールドを提供するための候補地を設定したことから変更するものである。

【変更項目及び頁】

１ 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域	１
２ 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所毎の伐採方法及び伐採量並びに更新箇所毎の更新方法及び更新量	
（２）水源かん養タイプにおける施業群別面積等	２
（３）水源かん養タイプの施業群別の上限伐採面積	３
（４）伐採総量	４
（５）更新総量	５
（６）保育総量	５
６ レクリエーションの森の名称及び区域	６
７ 公益的機能維持増進協定の名称及び区域	１４
８ その他必要な事項	
（２）フィールドの提供	１４
（３）森林共同施業団地	１４
附 属 資 料	
（２）機能類型別の国有林野の現況	１５

1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域

国有林野の区画の名称及び区域並びに5機能類型及びエリア別の区域については、国有林野施業実施計画図による。

2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所毎の伐採方法及び伐採量並びに更新箇所毎の更新方法及び更新量

(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等

(単位 : h a)

施 業 群		面 積	取扱いの内容	伐期齢 (回帰年)
施 業 群	スギ・カラマツ等	13,871.86	伐区の分散	60
	スギ・カラマツ 長伐期	433.11	スギ・カラマツ等の人工植栽 伐区の分散	スギ 100
	スギ超 長伐期	4,116.89	スギ又はカラマツの人工植栽	カラマツ 80
	植栽型 複層林	6,344.10	伐区の分散 スギの人工植栽 人工植栽による複層林誘導	150
	アカマツ	317.68	育成複層林の造成 伐区の分散	100
	天然スギ	126.09	アカマツ等の天然更新 天然スギが一定割合成立する天然林	50
	広葉樹 択伐誘導	17,461.87	択伐天然更新 ブナ等の広葉樹を主とする天然林	(60)
	広葉樹 択伐	9,670.31	択伐林への誘導 ブナ等の広葉樹を主とする天然林	-
	ナラ等 中小径木	2,964.20	択伐天然更新 ナラ等を主とする天然林	(40)
	天然更新 型複層林 誘導	8,491.64	皆伐萌芽更新 育成複層林造成	30
	分収林	1,999.63	天然更新	70
	その他	5,797.34	個々の契約内容による	-
施業群設定外		420.38		
合 計		72,015.10		

(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位 : h a)

施 業 群	上限伐採面積
スギ・カラマツ等	1,155.99
スギ・カラマツ長伐期	21.68
スギ超長伐期	137.23
植栽型複層林	634.41
アカマツ	31.77
天然スギ	10.51
広葉樹択伐	1,208.79
ナラ等中小径木	494.03
天然更新型複層林誘導	606.55
分収林	166.64
その他	724.67

(4) 伐採総量

(単位 : m3,ha)

区 分		林 地				林地 以外	合 計
		主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量 計		
山地災害防止タイプ		-	30,741 (607.81)	30,741			
自然維持タイプ		-	380 (5.81)	380			
森林空間利用タイプ		-	46,053 (774.16)	46,053			
快適環境形成タイプ		-	-	-			
水源 かん 養 タ イ プ	スギ・カラマツ等	17,325	265,198	282,523			
	スギ・カラマツ長伐期	-	3,407	3,407			
	スギ超長伐期	-	99,824	99,824			
	植栽型複層林	19,256	114,024	133,280			
	アカマツ	-	1,905	1,905			
	天然スギ	1,636	-	1,636			
	広葉樹択伐林誘導	560	-	560			
	広葉樹択伐	5,683	-	5,683			
	ナラ等中小径木	7,448	-	7,448			
	天然更新型複層林誘導	28,028	90,807	118,835			
	分収林	62,771	29,261	92,032			
	その他	993	-	993			
	施業群設定外	-	-	-			
計		143,700	604,426 (9,385.15)	748,126			
合 計		143,700	681,600 (10,772.93)	825,300	24,700	850,000	- 850,000
年 平 均		28,740	136,320 (2,154.59)	165,060	4,940	170,000	- 170,000

注 : () は、間伐面積である。

(5) 更新総量

(単位 : h a)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タ イ プ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タ イ プ	合計
人 工 造 林	単層林 造 成	-	-	-	-	157.31	157.31
	複層林 造 成	-	-	-	-	78.21	78.21
	計	-	-	-	-	235.52	235.52
天 然 更 新	天 下 第 1 類	-	-	-	-	-	-
	天 下 第 2 類	-	-	-	-	215.35	215.35
	ぼう芽	-	-	-	-	44.12	44.12
	計	-	-	-	-	259.47	259.47
合 計		-	-	-	-	494.99	494.99

(6) 保育総量

(単位 : h a)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タ イ プ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タ イ プ	合計
下 刈	単層林 造 成	-	-	-	-	1,431.71	1,431.71
	複層林 造 成	-	-	-	-	269.61	269.61
	計	-	-	-	-	1,701.32	1,701.32
つる切 ・除伐	単層林 造 成	57.39	-	-	-	872.98	930.37
	複層林 造 成	7.86	-	5.61	-	117.47	130.94
	計	65.25	-	5.61	-	990.45	1,061.31

6 レクリエーションの森の名称及び区域

種類	名 称	新設 既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	施業 方法	選定理由	既存施設 の概要	施設 整備
自然休養林	仁別	既設	自然観察 教育ゾーン 985.14	秋田署 2内, 4内~7内, 13内 19内~26内	育 成 複層林	旭川上流務沢の, 太平山, 赤倉岳, 馬場目岳等の山々に囲まれた地域にあって, 標高ほぼ750m以上は純林状のブナ林で, その下部には天然スギが分布しており, 優良な森林にふれることができる。 休養林内には, 森林博物館, 広場, 植物見本園, キャンプ場等の施設があり, 休日には, 多くの人達に利用され, 自然休養の場に適している。また, 務沢溪谷沿いにはサイクリングロードが整備されており, 若人達の野外活動の場となっている。	サイクリング ロード (秋田県)	-
			381.13	秋田署 2内, 3内, 6内~8内 13内, 21内~26内	天然 生林			
			計	1,366.27				
			森林スポーツ ゾーン 31.13	秋田署 9内, 12内~14内 18内~22内, 24内	育 成 複層林			
			43.26	秋田署 7内, 8内, 12内~14内 16内, 18内 22内~25内	天然 生林			
			6.33	秋田署 14内, 16内~18内 22内	林地 以外			
			計	80.72				
			風景ゾーン 960.94	秋田署 1内, 3内, 9内~12内 14内~18内	育 成 複層林			
			385.95	秋田署 1内, 2内, 4内, 5内 9内~12内 14内~16内, 18内	天然 生林			
			1.35	秋田署 11イ	林地 以外			
			計	1,348.24				
			小計	2,795.23				
	栗駒	既設	野外スポーツ ゾーン 66.71	湯沢支署 1013内	天然 生林	休養林内には栗駒道路があり, 利用拠点である須川高原に容易に到達できる。須川高原は溶岩台地で, 標高約1,100m以上にあり, ブナ林やサラサドウダン, アカミノイヌツゲ低木林などに, 大小の湿原が点在し, 高山植物も豊富である。また, 外輪山にあたる抹岳には, 貴重な植生であるアオモリトドマツの小群落が見られる。 (次頁に続く)	キャンプ場 遊歩道 (秋田県)	-
			60.11	湯沢支署 1013内	林地 以外			
			計	126.82				

種類	名 称	新設 既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	施業 方法	選定理由	既存施設 の概要	施設 整備
自然休養林	栗駒 (前頁からの続き)		風景ゾーン 274.01	湯沢支署 1013内, 1031内 1034内 1037内～1042内 1060内	育 成 複層林	(前頁からの続き) 中心部の須川湖は、ブナ林に囲まれ、抹岳の眺望地点であるとともに、野鳥の森として、周辺には観察小屋・遊歩道が整備され、自然休養の場に適している。一方、皆瀬川沿いには、多くの噴気・噴湯が見られ、溪谷は「小安峡」と呼ばれる景勝地である。		
			1,209.08	湯沢支署 1013内, 1014内 1031内 1034内～1044内 1060内	天然 生林			
			145.62	湯沢支署 1013内, 1014内 1034内～1039内	林地 以外			
			計	1,628.71				
		小計	1,755.53					
	合計		4,550.76					
自然観察教育林	砥沢	既設	1.78	秋田署 34と	育 成 複層林	文化年間に植栽されたスギ人工林で、当時の秋田藩主、佐竹義和公は、特に山林の保護、育成に力を入れたと言われている。しかし、そのほとんどが伐採され、ここだけに残っている貴重な森林であり、自然学習教育の場に適している。	-	-
			1.99	秋田署 3014ら～ら2, き	天然 生林			
	玉川温泉	既設	9.28	秋田署 3014二	林地 以外	玉川温泉は焼山の西麓部に位置し、爆裂火口の火山荒原の中に噴出している。熱水が流下する河床に生成する硫酸鉛を含んだ重晶石は放射性を有し、「玉川温泉の北投石」として特別天然記念物になっており、また周辺は、火山及び硫気活動により、ガンコウランなどの硫気荒原植生が見られ、自然観察の対象として優れている。	歩道 (秋田県)	-
			計	11.27				
	南外	既設	3.57	秋田署 2144へ	天然 生林	南外ダムを一望できる丘陵地帯にあって、コナラを主に、峰筋にはアカマツが群生している。南外村では「いこいの森」を造成して、自然観察、野外活動の場として活用している。	公園 (大仙市)	-
			1.87	秋田署 2144イ	林地 以外			
		計	5.44					

種類	名 称	新設 既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	施業 方法	選定理由	既存施設 の概要	施設 整備
自然観察教育林	天正の滝	既設	84.29	湯沢支署 1004い, ろ, は, に, ほ 1005に, ほ, へ, へ1 1005と, わ1, よ, よ1	天然 生林	渓谷は, 柱状節理の 50mを超す断崖が連続し た景勝地であるとともに, 周辺はブナ天然林 で, バードウォッチン グの適地となってい る。	遊歩道 (東成瀬村)	-
			0.97	湯沢支署 1005イ	林地 以外			
			計	85.26				
	川原毛硫 気孔植生	既設	29.42	湯沢支署 5に 8は, ほ1	天然 生林	古くから日本三大霊 場の一つとして知られ ている。江戸時代から 昭和41年までは, 川原 毛硫黄鉱山として露天 掘りによる採掘が行わ れ, 今でも噴気孔から は硫黄臭のする噴煙が 上がっており, 独特な 景観となっている。植 生は, ガンコウランな どのほか, ヒメコマ ツ, ハクサンシャクナ ゲ等が特徴的に見ら れ, 特異な植生となっ ており, 自然観察の対 象として優れている。	遊歩道 (秋田県)	-
			19.20	湯沢支署 5イ, ロ 8イ, イ1	林地 以外			
計			48.62					
合計			152.37					
野 外 ス ポ ー ツ 地 域	グリーン フィット ネスブナ 森・渋黒 台地域	既設	117.21	秋田署 3013ぬ, る1, る3, る4 3013る8, る9, し3 3013し4 3014と1, り1, よ1 3014な1, む, む1, あ 3014さ	天然 生林	「北緯40° シーズナ ルリゾートあきた構 想」の中で, 新玉川地 区に, 温泉資源として 日本一といわれる噴湯 量と, 湯治効果の高い 玉川温泉を活用した温 泉休養施設を中心に, 森林浴と組み合わせた 自然の中で快適に過 せる森林レクリエー ション地を整備するこ ととしている。	駐車場 (秋田県)	-
			14.17	秋田署 3013ニ 3014ロ, ハ, ホ, ヨ, タ 3014レ, ソ, ツ	林地 以外			
			計	131.38				
	田沢湖ス キー場	既設	36.82	秋田署 3052カ, ヨ, タ, レ, ソ 3052ツ, ネ, ナ, ラ, ム 3052ウ, ク	林地 以外	駒ヶ岳の北西斜面に 広がる田沢湖を一望で きるスキー場で, 各種 大会も開催されてい る。 標高1,200m付近から滑 走できるゲレンデをは じめ, 広く変化に富ん だゲレンデ群を有し, 秋田県でも最大規模の スキー場である。	公衆トイレ (田沢湖 高原リフ ト株式会 社)	-

種類	名 称	新設 既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	施業 方法	選定理由	既存施設 の概要	施設 整備
野外スポーツ地域	千畑スキー場	既設	112. 83	秋田署 2181い1, は1～う 2182ね, む	育 成 複層林	黒沢大台の西斜面のスキー場で、2,393mのゴンドラ(6人乗り)で山頂駅に達することができる。仙北平野を一望しながら滑走する眺望の優れたスキー場である。	-	-
			7. 01	秋田署 2179る1 2182つ1, う1, し1	天然 生林			
			26. 66	秋田署 2181イ	林地 以外			
			計	146. 50				
	ジュネス栗駒スキー場	既設	316. 53	湯沢支署 1006む～や1 1006け～あ1 1007い～つ2	育 成 複層林	国有林に隣接した村営の柳沢放牧場を活用したスキー場で、大森山山麓の地域開発と一体となった利用計画があり、スキー場規模としては雄勝地方では最大となる。	-	-
			1. 44	湯沢支署 1006ま, ま1	天然 生林			
			1. 41	湯沢支署 1006ニ 1007イ	林地 以外			
			計	319. 38				
合計			634. 08					
風景林	河北	既設	2. 70	秋田署 229ち	育 成 複層林	北秋田市(旧阿仁町)に通じる県道河辺阿仁線沿いは、ブナ、ミズナラ、イタヤカエデ等の広葉樹林からなり、車窓の風景として親しまれている。	-	-
			47. 28	秋田署 229と, り	天然 生林			
			計	49. 98				
	南又沢溪谷	既設	2. 57	秋田署 201り, る	育 成 複層林	北ノ又沢と南又沢の合流点近くにあつて、峡谷や急流・滝など、美しい景勝地となっている。	-	-
			17. 85	秋田署 205い～い2 210た, れ	天然 生林			
			計	20. 42				
	筑紫森	既設	2. 22	秋田署 211に	天然 生林	筑紫森は全山、流紋岩の柱状節理が発達しており、山容は断崖絶壁の急峻な単峰から成り、特徴ある景観となっている。	-	-
	三内川	既設	57. 38	秋田署 214ろ, に, に1, へ, へ1 214ち～り1 215い～い5, は 224い, い2, は～ほ1 224と, 225い, ほ 227た～れ1 231い, そ, つ, う 236い, い2, ら1, ら2 238と1	育 成 複層林	県道河辺阿仁線沿いにある三内川の清流・溪谷は、新緑と紅葉の時期には特に美しい景観となっている。また、途中の岩見ダムにはダム公園も整備され、溪流釣り、ナベッコ遠足など、身近なレクリエーションの場となっている。	園地 (秋田県)	-
(次頁に続く)								

種類	名 称	新設 既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	施業 方法	選定理由	既存施設 の概要	施設 整備
風景林	三内川 (前頁からの続き)		362.73	秋田署 214い～い2, は, ほ, と 214ぬ～ぬ2 215ろ, に, に1 223ひ, ひ1 224い1, ろ, へ, ぬ 225ろ, と, 226い 227い, か, よ, 228い 229い, ろ, ひ 230い～ろ1 231へ, へ4, な, む 231お1 234た1, 235い 236い3, ね1, ね2, ま 236て 238い, に1, に2, と2 239い1	天然 生林			
			5.57	秋田署 214イ～ニ, 231イ 236ロ, 238ロ	林地 以外			
		計	425.68					
	小又峡	既設	5.50	秋田署 277ち～ぬ1, つ～な 286ち, わ～か1	育 成 複層林	岩見川沿いの岨谷 峡, 伏伸の滝, 殿瀬な どがある岩見峡の上流 にあって, 溪谷と周辺 の天然スギが調和し, 変化に富んだ景観を呈 している。	-	-
			132.72	秋田署 277い1, と～と4 277る～る2 286へ～と 286り～る2, よ～よ2	天然 生林			
		計	138.22					
	田沢湖	既設	43.42	秋田署 1099に, へ, ち, か, つ 1100ろ 1168わ 1169ち, り, る, わ, た 1169の 3066い, よ, う, の 3066の1, く	育 成 複層林	日本一の深さと透明 度で知られる田沢湖 は, 伝説と神秘的な湖 として多くの人達が訪 れている。湖畔の森林 はミズナラ, イタヤカ エデなどの広葉樹から 成り, 湖の趣に彩りを 添えている。また, 潟 尻から眺望される田沢 湖高原, 乳頭, 駒ヶ岳 の雄大な山岳景観と湖 面とが調和し, 県内 でも優れた景観の一つ となっている。	歩道 (仙北市)	-
			11.71	秋田署 1099ほ, り, る, ね, な 1100い 1169ら, お 3066お, ま, け	天然 生林			
		計	55.13					

種類	名 称	新設 既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	施業 方法	選定理由	既存施設 の概要	施設 整備
風景林	大蔵神社	既設	1.56	秋田署 1119と	育 成 複層林	大蔵神社は、田沢湖伝説の辰子姫が祈願したと言われている由緒ある神社で、参道沿いには天然スギや、古くからのスギ並木もあって、静寂な趣を漂わせている。	-	-
			7.19	秋田署 1119ほ	天然 生林			
			計 8.75					
	抱返り	既設	63.20	秋田署 1172ち～ち3 1173ほ 1177ろ, み 1178な 3064み, ひ 3065ち3, よ, よ1, 3065な～の2	育 成 複層林	八幡平を源とする玉川は、田沢湖町生保内から神代までの14kmの間に、柱状節理や浸蝕作用によってできたV字溪谷が連続し、回顧の滝、百尋の滝等がある。特に、紅葉時には素晴らしい景観が見られ、秋田県内でも知名度の高い溪谷探勝地である。	歩道 (秋田県)	-
			556.75	秋田署 1172い, ろ, ほ～と 1172り, の 1173は 1176い, い1 1177い, い1, め 1178い, い1, つ, ね 1178ら 1179い 3064し, 3065ろ, る, か～か3 3065つ～ね1 3065お1～お3	天然 生林			
			2.71	秋田署 1172イ～ニ 1177イ 1178イ 3065イ	林地 以外			
			計 622.66					
	玉川	既設	52.25	秋田署 3011い, へ, と～と3 3011ち2, よ1, た, そ 3012い, い1 3024に, と 3025ち, り	天然 生林	八幡平に通じる国道341号の沿線にあって、サワグルミ、トチノキ、ブナ等の混交する河畔林であり、国道沿線の変化のある景観となっている。	-	-
			4.85	秋田署 3011ハ, 3012イ	林地 以外			
			計 57.10					
	渋黒	既設	118.37	秋田署 3013る, る5, そ 3014む2, う3～の1	天然 生林	玉川温泉から十和田湖や八幡平へのアクセス路となっている、国道341号の沿線にあって、ブナの森に囲まれ、風音に湯の香りが漂う快適なドライブウェイとなっている。	-	-

種類	名 称	新設 既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	施業 方法	選定理由	既存施設 の概要	施設 整備
風景林	乳頭・ 駒ヶ岳	既設	36.21	秋田署 3051い1～い3, ろ 3051は～は11 3051は13～は16 3052ふ	育成 複層林	乳頭山は、別名烏帽子岳と呼ばれ、アスピトロイデ型の特異な山容で知られている。山麓からブナ帯上部は、アオモリトドマツ林が発達し、その間に高層湿原が点在しており、ミズゴケ類をはじめ、キンコウカ、ツルコケモモなどの特徴的な植生が見られる。コニーデ型の駒ヶ岳は、田沢湖畔からの遠景として優れており、8合目まで車道が通じていることから、多くの登山者がある。駒ヶ岳から乳頭山までの縦走路は、湿原やコマクサの群落花畑が見られ、奥羽の静かな山旅を満喫することができる。山麓には乳頭温泉郷があり、温泉浴や森林浴など素朴な湯治場として多くの人達に利用されている。	駐車場 (秋田県)	-
			1,076.13	秋田署 3051い, い4, は12, に 3051に1, へ, へ1 3052る～ね, ね2, な 3052ら～け1, こ	天然 生林			
			729.44	秋田署 3051イ～ホ 3052イ～ヌ 3052ワ, ノ, マ, ケ 3052キ～シ	林地 以外			
			計	1,841.78				
	川口溪谷	既設	1.33	秋田署 2172ち1, ぬ2, 2173ろ	育成 複層林	川口溪谷は、V字状の地形から成り、天然スギの巨木やヒメコマツ、ネズコなどの針葉樹と、ブナやその他の広葉樹の森林から成っている。溪谷には巨岩、岩壁が連なり、それに大小の滝が組み合わさり、雄大な景観をつくりだしている。	歩道 (大仙市)	-
			145.24	秋田署 2172と, ぬ1, ぬ3 2173い, は 2174い～に, る, わ 2175い, ろ 2176い, ろ 2178い 2179い～ろ1, そ 2180い, る	天然 生林			
			4.14	秋田署 2172イ, 2173イ 2175ハ, 2176ホ 2178イ 2179イ, ロ	林地 以外			
			計	150.71				
	黒沢大台	既設	20.65	秋田署 2181い, は	育成 複層林	千畑スキー場に隣接した、ブナ、ミズナラを主とした広葉樹天然林で、眺望の対象として親しまれている。	-	-

種類	名 称	新設 既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	施業 方法	選定理由	既存施設 の概要	施設 整備
風景林	潟尻	既設	4.65	秋田署 2201へ 2205口	林地 以外	潟尻沼の下方にある沼池で、公園と一体となって利用されている。周辺はスギの人工林で、造成された森林の林相美を身近に観察できる。	公園 (美郷町)	－
	潟尻沼	既設	17.71	秋田署 2202ち～ち6 2203は、は1 2204ち1, り1, ぬ	育 成 複層林	潟尻沼は、灌漑用ダムとして築造され、周辺を六郷町で公園として整備し、憩いの場として活用している。仙北平野の田園地帯が眼下に広がり、開放的な景観となっている。	歩道 (美郷町)	－
			2.85	秋田署 2204イ	林地 以外			
			20.56					
	神室	既設	499.90	湯沢支署 56い 63い、は、に	天然 生林	神室山の役内口登山コースは、西の又沢の沢登りコースと尾根歩きのコースからなっている。神室山からの眺望は、眼前に迫る奥深い豊かな神室の自然を満喫させてくれる。	－	－
	合計		4,036.78					

7 公益的機能維持増進協定の名称及び区域

名 称	区域 (林小班)		面積 (ha)	森林施業 の種類	林道の 開設等	設定年及び 有効期間	備 考
該当なし	民						
	国						

(2) フィールドの提供

対象地 (林小班)		設定の目的	備 考
秋田署	3041て	遊々の森等	候補地
秋田署	1159わ1	ふれあいの森 「小山こ自然の森」	平成15年4月に協定締結 小山こ愛護会が活動実施
秋田署	1170い	ふれあいの森 「小山こ自然の森」	平成15年4月に協定締結 小山こ愛護会が活動実施
湯沢支署	1007れ1	ふれあいの森 「連合の森」	平成14年5月に協定締結 連合秋田横手地域協議会が活動
湯沢支署	1007れ2 1007つ1 1007つ2	ふれあいの森 「すずこやの森」	平成12年8月に協定締結 東成瀬村が活動実施

8 (3) 森林共同施業団地

名 称	対象地 (林小班)		面積 (ha)	連携した 施業の内容	備 考
小白川地域集約化施 業モデル団地	民	31-51外23 31-65外14 31-77外6	18.03	施業の集約化を図 り、路網整備と間 伐を主として実施 する	平成23年2月協定締結 仙北東森林組合、雄物川 流域林業活性化センター
	国	(国有林) 1110い、ろ1、に、ち 、ぬ 1111に、ら、う 1112れ (分収造林) 1111い、と 1112い、ろ、ろ1	46.38		

機能類型別の国有林野の現況

森林計画区：026 雄物川

(単位：面積 h a, 材積 m³)

機能類型 機 能 種		山地災害防止タイプ								自然維持タイプ		森林空間利用タイプ		快適環境形成タイプ		水源涵養タイプ		合 計	
		土砂流出崩壊防備				気象害防備													
		面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積
人 工 林	育成単層林	2,393.94	344,895			2,393.94	344,895	54.69	10,523	2,519.98	482,740			34,856.34	5,848,991	39,824.95	6,687,149		
	育成複層林	17.32	4,252			17.32	4,252			105.85	29,566			369.83	120,345	493.00	154,163		
	小 計	2,411.26	349,147			2,411.26	349,147	54.69	10,523	2,625.83	512,306			35,226.17	5,969,336	40,317.95	6,841,312		
天 然 林	育成単層林																		
	育成複層林	112.36	13,072			112.36	13,072			59.05	6,426			1,598.14	160,219	1,769.55	179,717		
	天然生林	24,613.33	3,013,602			24,613.33	3,013,602	34,486.95	4,069,723	10,060.46	1,437,039			35,086.18	3,955,358	104,246.92	12,475,722		
小 計		24,725.69	3,026,674			24,725.69	3,026,674	34,486.95	4,069,723	10,119.51	1,443,465			36,684.32	4,115,577	106,016.47	12,655,439		
	無立木地													104.61		104.61			
竹 林																			
林 地 計		27,136.95	3,375,821			27,136.95	3,375,821	34,541.64	4,080,246	12,745.34	1,955,771			72,015.10	10,084,913	146,439.03	19,496,751		
林地以外		1,636.86	612			1,636.86	612	3,097.82	683	1,513.89	2,716			2,128.03	970	8,376.60	4,981		
合 計		28,773.81	3,376,433			28,773.81	3,376,433	37,639.46	4,080,929	14,259.23	1,958,487			74,143.13	10,085,883	154,815.63	19,501,732		

注1 < >は機能類型区分外で内書。 2 ()は竹林の面積及び材積で外書。